

## 令和6年度 第2回 病理細胞部門 Web 型研修会

生涯教育研修・一般教育研修課程：専門教科 20 点

行事コード【240019860】

テーマ	いろいろな病理を学ぼう！
開催日時	2024年12月21日（土） 13時00分 ～ 17時00分
会場	Web会場（Cisco Webex）
内容	<p>【講演1】細胞診の免疫染色（仮題） 講師：ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社 海老原 有佑 氏</p> <p>【講演2】SDSの見方と新たな化学物質管理について ～労働安全衛生法の新たな化学物質規制について～ 講師：株式会社ファルマ 長 寿樹 氏</p> <p>【講演3】作業環境測定や作業効率に役立つ病理検査室設計（仮題） 講師：白井松器械株式会社 齊藤 靖宏 氏</p> <p>【講演4】アサーティブ・トレーニング ～コミュニケーション能力向上のために～（仮題） 講師：谷澤相談室 谷澤 久美子 氏</p> <p>【講演1】は塗抹検体やセルブロック作製不可能であった場合の免疫染色を中心に、推奨プロトコルの紹介やトラブルシューティングを交えお話しいたします。</p> <p>【講演2】は本年4月施行、化学物質管理について、SDSの見方や実際に病理検査室で対象となりえる化学物質の取り扱い/管理方法、リスクアセスメント、職員への教育などを、化学物質管理責任者の立場からご講演いただきます。</p> <p>【講演3】は作業環境測定や作業効率に役立つ病理検査室設計を、今後建て替えや一部改修を予定されているご施設向けにご講演いただきます。</p> <p>【講演4】「アサーティブ」という言葉をご存じでしょうか？自分の言葉を上手く伝えられない、もっとはっきり伝えたい、上手に断りたい、攻撃的な言い方をやめたい、自信を持って伝えたい、などなど。「アサーティブ」は「自分の気持ちや意見を、相手の気持ちを尊重しながら、誠実に、率直に、そして対等に表現すること」のようです。そしてこれらのスキルはトレーニングにて習得できるそうです。一緒にコミュニケーション能力を向上させませんか？</p> <p>講演内容は多岐に渡りますが、いずれの講演もこれからの業務に役立つ内容です。是非、一緒に学びましょう。</p>
備考	<p>開始時刻5分前にはWebex招待メール本文中の「ミーティングに参加する」をクリックしてWeb会場に入場してください。</p> <p>入場時には、マイクをミュート、カメラをオフをお願いします。</p> <p>研修会終了後、アンケート回答をもって参加とさせていただきます。</p>
申込・振込期間	2024年11月01日 ～ 2024年12月13日
申込定員	180名

申込方法	<p>1) 日臨技 HP 会員専用ページから事前参加登録をお願いします。</p> <p>2) 事前参加登録後、下記口座へ受講料の振り込みをお願いします。 受講料の入金確認後、領収書を添付した Webex 招待メールを送信します。</p> <p>※ <u>振込依頼人情報には会員番号+入力可能な文字数までの氏名を入力をお願いします(例:123456 シズカカ)</u></p> <p>※ <u>振込後は返金対応できませんのでご注意ください。</u></p>
受講料	<p>静臨技会員・日臨技会員 1,000 円／賛助会員 1,000 円／非会員 2,000 円</p>
振込先	<p>静岡銀行 駅南支店 普通 口座番号 0966959          一般社団法人静岡県臨床衛生検査技師会 学術会計 代表 風間 文美代          ※振り込み手数料は各自でご負担願います</p>
問い合わせ先	<p>病理細胞部門 部門長 内野 有子 (富士市立中央病院)          TEL : 0545-52-1131 E-mail : shizuoka.byouri@gmail.com          ※参加証明書の発行を希望される方は、研修会終了後 1 ヶ月以内にご連絡ください。</p>
主 催	<p>一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会</p>